

Doc. No.: NR050902-2

2005年9月2日

「PRINT05」に“Choice, Freedom, Flexibility”をテーマに出展

大日本スクリーン製造株式会社(本社：京都市上京区)のメディアテクノロジーカンパニー(社長：垣内 永次)は、2005年9月9日から15日まで米国・シカゴのマコーミックプレイスで開催される北米最大の総合印刷機材展「PRINT05」に出展。当社ブース(北ビル3階 小間番号：#6100)では、“Choice, Freedom, Flexibility”をテーマに、オープンな環境の中で各社に最適なソリューションを提案します。展示スペースとして「商業印刷」「パッケージ」「新聞」「デジタル印刷」「クリエイティブ」という5つのソリューションゾーンを設け、数多くの新製品を紹介するほか、MIS^{*1}ベンダー、印刷機ベンダー、後加工ベンダーとの連携による、JDFを使った標準化を紹介。また、カラーマネージメント、クオリティーマネージメントについても紹介します。

「PRINT05」には、90万平方フィート(8万1,000平方メートル)の出展スペースに、世界の有力機械メーカー、サプライヤー1,000社が出展を予定しており、8万人の来場者数が見込まれています。昨年の「drupa2004」で発表された新製品の商用化が注目される中、主催者のGASCは、コマーシャルプリンティング、パッケージプリンティング、インクジェットプリンティング、メーリング(ダイレクトメールなど)、後加工をショーハイライトとして挙げています。さらに、JDF^{*2}によるワークフローの標準化、各種目的別・サイズ別のCTP、デジタル印刷におけるインクジェットの利用などの関連商品が出そろうと予想されています。

当社は今回の出展で、「Trueflownet」のコンセプトの下、CRM^{*3}に力を発揮する「Riteportal」「Riteapprove」といった各種Riteシリーズの紹介をはじめ、JDFワークフローのコアとなる「Ritecontrol」と「Trueflow」の最新バージョンを使い、フロントおよび後工程との連携を他ベンダーと協力して紹介します。また、高速CTP「PlateRite 8800II」や新聞対応CTP「PlateRite News 2000」などの新規発表製品の展示や、この「PRINT05」を機にアメリカ市場に向けて本格的な販売展開を進める「TruePress 344」の展示・実演を行います。そのほか、高品質印刷には欠かせないハイブリッド高精細網Fairdot(海外名：Spekta)の最新バージョンも紹介します。さらに、皆さまのビジネスの新たな展開に貢献する新製品も、世界に先駆けて「PRINT05」で初公開する予定です。

<主な出展製品>

[Trueflow 3]

「Trueflow 3(トゥルーフロー 3)」は、製版、印刷、ポストプレス間をシームレスに連携し、JDFワークフローシステムを構築します。各種処理の指示をJDFで記載したジョブチケットの採用により、JDF環境での双方向のコミュニケーションを実現します。オプションソフトにより、MISとの情報連携を可能にします。

[PlateRite 8800II]

「PlateRite 8800II(プレートライト 8800II)」は、印刷用のデジタルデータを刷版(プレート)に直接出力するサーマルプレートレコーダー「PlateRite 8800」の後継機種。光源にGLVTMを採用した512チャンネル露光ヘッドに改良を加え、描画品質を維持しながら1時間当たり最高35版を出力できる高い生産性を実現しています。

●本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社 メディアテクノロジーカンパニー 営業統轄部 営業企画部 営業企画課：
Tel 075-417-7610 Fax 075-414-7608 〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目

[PlateRite News 2000]

「PlateRite News 2000 (プレートライト ニューズ2000)」は、最大版サイズ980×680mmで単胴輪転機サイズに対応し、国内で一般的な1L2W版(890×586mm)での1時間当たり40版という高い生産能力を発揮。コンパクトサイズでありながら、刷版の自動供給、排出を含め、高生産性、高瞬発力が実感できます。

[TruePress 344]

有版水有り印刷という従来印刷機の特長を生かしながら、CTPヘッドを搭載し、インキや水のコントロールが従来機より容易な「TruePress 344 (トゥループレス 344)」。

オフセット印刷の品質を維持するとともに、オンデマンド対応に求められる、短時間でのメークレディー、簡単操作を実現します。

[Fairdot 2 AM/FMハイブリッドスクリーニング]

「Fairdot (フェアドット)」*は、AMスクリーンとFMスクリーンの長所を融合した、大日本スクリーン独自のハイブリッドスクリーニングです。AMスクリーンでは回避しにくいモアレや線切れの問題を解消するだけでなく、高品質を追求して付加価値を創造します。新登場のFairdot 2 (フェアドット 2)は、Fairdotの優れた特性を継承しながら、さらに刷りやすさを追求した次世代のハイブリッドスクリーニングです。

* 海外名 : Spekta

[出品機一覧]

Trueflow 3、FlatWorker、Riteonline、Ritecontrol、Riteportal、Ritetransfer、RitepolisherPro、Riteinspect、ColorGenius DC、Fairdot 2、PlateRite Ultima 32000、PlateRite Ultima 16000、PlateRite 8800II、PlateRite 4300、PlateRite News 2000、Truepress 344

※1 MIS (Management Information System)

製造部門の全体最適化、および営業や工務・管理部門などの生産性向上を目的とした管理システム。通常は「経営情報システム」と訳される。

※2 JDF (Job Definition Format)

CIP4により定められたデジタル指示書の書式。印刷物制作・製造の全工程を包括的に記述し、管理・制御を行うことを目的とする。

※3 CRM (Customer Relation Management)

顧客に対する価値提供のプロセスを全社的に構築し、個々の顧客のニーズにきめ細かく対応する製品・サービスを効率よく提供することにより、継続したビジネスへとつなげていくことを目的とした経営手法。販売戦略上の重要な要素の一つ。

● 本件についてのお問い合わせ先

大日本スクリーン製造株式会社

メディアテクノロジーカンパニー

営業統轄部 営業企画部 営業企画課

Tel 075-414-7610 Fax 075-414-7608

〒602-8585 京都市上京区堀川通寺之内上る4丁目天神北町1-1